

新消防庁舎が完成し、新消防庁舎で業務を開始しました。

平成27年3月に庁舎が完成し、平成27年4月から業務を開始しました。

旧庁舎は、老朽化が進み、南海トラフ地震発生時には、津波浸水想定区域であったため庁舎の移転を進めてきました。

新消防庁舎には、自主防災組織の研修室、災害用備蓄倉庫及び自家給油取扱所を完備し、消防活動の拠点として機能を発揮できるよう、今後も消防業務に取り組んでいきます。

○庁舎概要

敷地面積 3,932.88㎡

消防庁舎 鉄筋コンクリート造地上2階建 延べ面積 1,230.13㎡

車庫・備蓄倉庫 鉄骨造平屋建 延べ面積 356.63㎡

主訓練塔 鉄骨造5階建

補助訓練塔 鉄骨造2階建



